

# 租税教育実践レポート

## わたしたちのくらしと税金の関わり

登米市立西郷小学校教諭 6学年 佐藤 朱美

実施年月日：令和7年5月16日 6名

### 1 実践計画・指導のねらい

ほとんどの児童は、「税金」と聞いてすぐにイメージしたものが「消費税」であった。しかし、細かい税率やどのように活用されているかについて理解している児童はいなかった。また、消費税以外の税については、「所得税」や「自動車税」などが挙げられたが、具体的な内容までは理解していなかった。そのため、「税金がない方が良い。」と考える児童がほとんどであり、自分たちの生活と関わりがあることに気付いている児童は少なかった。このことから、本単元では、国や県、市の税金の運用の仕方とともに、税金の必要性について理解させたいと考えた。

### 2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

時間	学習内容	主な発問（○）、こどもたちの反応（●）、使用教材等（□）
1	【くらしの中の基本的人権の尊重】 ・国民の権利と国民が果たさなければならない義務があることを理解する。	○ 国民の「権利」と「義務」を調べよう。 ● 国民の「権利」は、たくさんあることが分かった。 ● 国民の「義務」は3つあり、その中に「税金を納める義務」があった。 □ 教科書P16～17 資料集
2	【国の政治のしくみと選挙】 ・国民の代表である国会議員を選ぶ選挙について気付いたことや疑問に思ったことを話し合う。	○ 選挙のしくみについて調べよう。 ● 18才になると選挙ができるようになる。 ● 立候補できる年齢は18才ではない。 ● 議員を選ぶときは選挙を行う。どのように選んでいるのだろうか。 □ 教科書P24 資料集
3	【選挙のしくみと税金の働き】 ・税金の集め方や使い方を調べ、税金の役割について理解を深める。	○ 税金の集め方や使い方について調べよう。 ● 税金の種類はたくさんある。 ● とても身近な所で税金が使われている。 □ 教科書P25 資料集 税金に関する動画 「マリンとヤマト 不思議な日曜日」視聴
4	【租税教室】 ・児童の「税」に対する関心を高め、「税」の意義や役割を正しく理解する。 *ゲストティーチャー 登米市法人会	○ 「税」とは何でしょう。何に使われているのでしょうか。 ● 消防署や警察署、道路などに使われている。 ● たくさん種類がある。 ○ 「税金」がなくなったら、どんなくらしになるでしょう。 ● ゴミが町中にあふれてしまい、道路や橋がぼろぼろになる。 ● 税金がなくなると自分たちの生活が困ってしまう。 □ パワーポイント（登米市法人会より）
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「税金」の勉強をする前 ● 「税金」に対するイメージは？ ・ お菓子などを買う時に、少し高いと思う。 ・ 何のために税金があるか、よく分からない。 ・ 税金なんていらぬと思う。 ・ 買い物に、税金が取られるからいやだなと思う。</p> </div>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>「税金」の学習をした後 ● 「税金」に対するあなたの考えは？ ・ 税金が無いと、逆に多くのお金を払わなくてはいけなくなってしまうからいいという人が多かった。だから税金は国にとって「とても大切」だということが分かった。 ・ 税金のおかげで「公共の場」が支えられているんだと分かった。 ・ 税金は自分たちの生活のいろいろなところに使われていることが分かった。ないと思えばいいと思った。 ・ 税金があるおかげで、ちゃんと生活できていることが分かった。税金はとても大切。</p> </div>
5	【学びを深める】 ・ これまでの学習を振り返り、「絵はがき作り」や「ダイヤモンドランキング」をまとめる。	○ 税に関する絵はがきを作りましょう。 ● 「大切な税金」と言う言葉を入れよう。 ● 「みんなが幸せになるように」使ってほしいことを伝えよう。 ○ 優先順位をダイヤモンドランキングにまとめよう。 ● やっぱ「平和」が大切。「災害」「福祉」「食料」への対策も必要だ。 □ 副教材「わたしたちのくらしと税金」

#### 【指導のポイント】<1時間目>

基本的な人権の尊重の考えが反映されている市や国の施策について調べさせ、更に「納税の義務」があることに気付かせた。

#### 【指導のポイント】<2時間目>

選挙をする際に「候補者」を選ぶポイントは何かを考えさせた。「平和」「自分たちのくらし」「食料問題」などが挙げられ、自分の生活面に目を向けられた。

#### 【指導のポイント】<3時間目>

税金にはたくさんの種類があり、自分たちが安心して生活するために必要なものであることを、調べ学習と動画の視聴を通して実感させた。

#### 【指導のポイント】<4時間目>

ゲストティーチャーの具体的な説明やクイズなどにより、「税金」に対して身近に感じる事ができた。また、1億円のレプリカから国の予算の金額の大きさや税金の大切さを実感させた。

#### 【指導のポイント】<5時間目>

これまで学習してきたことを「絵はがき」としてまとめさせた。また、「ダイヤモンドランキング」を作成し、互いの考えを交流した。比較するだけでなく、一人一人、自分の考えを持つことの大切さに気付かせた。

### 3 実践の成果（◎）と課題（◆）

◎ 税金に対してマイナスのイメージを持っていた児童の考え方が大きく変わり、「税金は必要だ。だからこそ、使い方を考えていく必要がある。」という感想が出された。単元の学習を通して、「税金」の役割によって今の生活を送ることができていることに気付き、税金の重要性を理解させることができた。

◎ 租税教室では、より具体的に税金の種類や活用についての説明があり、税金についての見方や考え方について理解を深めさせることができた。

◆ 年間指導計画では、税金のしくみについて学習する時間が1時間設定だったため、調べ学習をする時間の確保が難しかった。